

仏事コーディネーター 資格取得者を訪ねて

BUTSUJI-COORDINATOR

J A東京中央セレモニーセンター ラビスアーク方南(東京)

「資格の活用に努めていきたい」

原島 章氏

J A東京中央セレモニーセンターは東京都内に施設(大田区・杉並区・世田谷区)を展開し、葬祭から仏壇仏具、墓石の販売に至るまで心こもったサービスを行い、多くの人々に親しまれている。同センターはJ A東京中央が100%出資する関連会社として設立され、東京二十三区の南西部を主なマーケットとし

て年間約八百件を超える葬儀を行う。今回、取材に御協力頂いた原島章氏は今年四月に同社の仏壇仏具販売店のラビスアーク方南(杉並区)の店長に就任。原島氏は東京都の出身、大学卒業後、いくつかの企業で仕事を続けていたが、親類でJ Aにつながりを持つ人の紹介で同社に転職。仏壇仏具、葬祭

などの業種は未知の分野であったが、周囲のサポートや、自らの努力で現在のポジションを獲得。さらに原島氏は仏事コーディネーター資格を取得しており、将来性豊かな人材として期待は大きい。「試験当日、会場に多くの受験生がいて驚きました。ガイダンスはボリウムが豊富で、学習方法に迷いましたが、

試験前の講義はたいへん役に立ちました」と当時の振り返り。同社はスタッフに仏事コーディネーターの資格取得をすすめており、今年も数名の受験者がチャレンジする予定。また、仏壇仏具ガイダンスは店内のオフィスに置かれ、スタッフ全員が常に活用している。

ラビスアーク方南はJ Aグループでは都内初の本格的な仏壇仏具のショールームとして平成十八年にオープン。明るく清潔な店舗は、約三十

坪のスペース。仏壇の展示本数は約三十本、上置の割合が多く、大半が都市型タイプである。仏具類、小物類の展示も豊富であり、手元供養品も取り扱う。

同センターで葬儀をした遺族の方々の殆どがここで仏壇を購入するが、購入後も仏事の相談をはじめ、足を運ぶお客様が少なくない。「サービスの向上、他店との差別化などを含め、情報発信や地域とのつながりを大切にしていきたい」と原島氏は話す。



原島章氏 (J A東京中央セレモニーセンター ラビスアーク方南)

